



きっかけが〇〇だった

～ 楽しい夏休みに ～

校長 高岡 和也



「選挙割」という言葉を聞かれたことがありますか？ 選挙に行き投票後にもらえる投票済証明書もしくは、投票所と自分が一緒に写っている写真を対象店舗で見せると、協賛店舗で割引や特別サービスが受けられるというものです。私は、今回の参議院選挙で初めて知りました。

この「選挙割」を知るきっかけとなったのが、鹿児島にある「焼肉 なべ〇〇さん」の選挙割サービスでした。ホルモンや豚バラなどの焼肉一皿がサービスでもらえるというものです。

「でも、焼肉が目当てで選挙に行くのっていいのかな。」と少し抵抗があると思いませんか。そんな心理を見透かしたよう



なお店のキャッチコピーが、「投票のきっかけが なべ〇〇だったで いいと思う」というものでした。私も、選挙割サービス目的と思われるんじゃないかなと、ちょっと恥ずかしかったのですが、投票済証明書をもらいました。（※7/31までサービス期間なのです。）

「きっかけ」という言葉の意味は、物事を始める動機となるもの、物事が起こる理由や原因ということですが、英語の表現だと、その違いが少し分かりやすくなるようです。

- 単語で「きっかけ」を表現
reason(理由) cause(要因) motive(動機) chance(機会) opportunity(機会)など
- make+人で「きっかけ」を表現
What made you to become a teacher? (あなたが先生になったきっかけは何ですか?)
- inspireで「きっかけ」を表現
inspire(インスパイア)は、鼓舞する、ひらめきや刺激を与えるといった意味があり、何かにinspireされたことが、「きっかけ」となり、何かの行動を起こすという表現に使用されます。
- triggerで「きっかけ」を表現
英語のtrigger(トリガー)は、引き金という意味もあります。「きっかけ」についてtriggerを使う時は、主にマイナスでネガティブなニュアンスの場合に使用されます。

今回の参院選での期日前投票は、全国で1,961万人、投票率18.6%と過去最高だったそうです。この数値は、選挙割が「きっかけ」となったのかもしれない。

もうすぐ夏休みが始まります。子供たちの自立に向けて、素晴らしい「きっかけ」に出会える夏休みであってほしいと思います。

危機管理対応必携の確認を

～ 幼児 児童 生徒の命を守るために ～

【速報】静岡県で2歳の男の子が、うつぶせの状態で見つかりました。男の子は通報を受けて駆け付けた消防隊により、緊急搬送されています。

男の子は家族や親族合わせて11人で海岸を訪れていました。引き上げられた当初、意識不明の状態でしたが、居合わせた人から心臓マッサージを受け、呼吸が回復したということです。

この海岸は海水浴場としては16日に開場される予定でした。ライフセーバーはいなかったということです。

7月10日に上のニュース速報が飛び込んできました。幸い、この男の子の命は、守られたそうです。皆さんは、何が「trigger(トリガー)」となってこの事故が起きたと思われるか。先日配布しました「危機管理対応必携」を子供の命を守るために、ぜひもう一度お読みいただき、御確認ください。

【水難事故防止対策】

- 1 水難事故はどんな状況で起こっているか →いつでも、どこでも事故発生の可能性がある。
- 2 海・川・プールに行くときは、親は4つの事前チェック →①天気や風の強さ、波の高さの情報
②健康状態 ③携帯するもの(携帯電話・救命具) ④熱中症予防対策
- 3 海・川・プールで泳ぐときは →親は絶対に目を離さない
- 4 おぼれている子供を発見したら →周囲の人への協力要請 浮くものを見つけて投げる ロープや竿を使って陸地に引き上げる 泳いで助けに行くのは最後の手段
- 5 子供がおぼれた時の対応 →どういう順番で、どうするかを確認・訓練しておく

意識・呼吸の確認 気道確保 心臓マッサージ AED 周囲の人への協力要請 救急車の要請等

【心臓停止の場合は、停止後5分間が生死を分けることになる】

水泳学習発表会

7/6(水)に水泳学習発表会が行われました。1・2年生は水中輪くぐりや宝探し、3・4年生は25m自由形や25m補助具競争、5・6年生は50m自由形や平泳ぎなど、学年に応じた種目が実施されました。今年は梅雨が早く明けたこともあり、いつもよりも雨の影響を受けずに授業ができました。子どもたちは、水泳学習発表会に向けて、自分なりの目標を立て練習を頑張ってきました。本番では、子ども一人一人が水泳学習で身に付けた力を発揮しようと、一生懸命泳ぐことができました。また、25m平泳ぎでは、4年生の原田美羽(はらだみわ)さんが、新記録を樹立しました。おめでとう!



緑の少年団体験活動

緑の少年団活動でキャンプを行いました。本年度は、永原小学校での活動となりました。緑化活動から始まり、プール遊びやスイカ割り、親子クッキング、キャンプファイヤー、肝試しなど、たくさんの活動ができた有意義な時間となりました。子どもたちも楽しんで活動しており、たくさんの思い出ができたことでしょう。運営等、御協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



宿泊学習

5・6年生が、宿泊学習に行ってきました。出発前からドキドキした様子の子供たち。はじめは緊張した様子でしたが、活動が始まると緊張もほぐれてきました。自分たちの力で作ったカレーは、とてもおいしかったようで、満足そうでした。ともしびの集いで、準備してきた出し物を見せ合って、手を叩いて笑う子どももいるほど楽しんでいました。2日間の活動を楽しみながら、自立や協働の大切さなど、多くのことを学んだ5・6年生。この経験を生かし、永原小のリーダーとして頑張ってください。



着衣水泳学習

何かあった時、命を守るための方法を学ぶために「着衣水泳」を実施しました。始良市消防本部の方々にお越しいただき、水の流れる速さの体験や浮く練習などをしました。洋服を着ての水泳なので、普段とは違い動きにくさを感じていた子どもたち。水に浮かぶのは難しそうでしたが、いざという時の行動をしっかりと学ぶことができました。



星に願いを

1・2年生、おひさま学級の子供たちを中心に、全校児童で七夕飾り作りをしました。将来の夢やなりたい自分のことだけでなく、世界平和のことなど、それぞれの子どもたちの願い事が書かれた短冊も付けられています。教室よりも高い大きな竹2本に、大変きれいな見応えのある七夕飾りが出来上がりました。子どもたちの願いが叶うといいですね。



【8・9月の行事予定】

8月 1日(月)	出校日(下校 10:35)	12日(月)	永原ふるさと学寮打合せ会
13日(土)	学校閉庁日(~15日)	13日(火)	3のつく日のあいさつ運動
19日(金)	出校日(下校 10:35)	14日(水)	運動会予行
28日(日)	PTA愛校作業(7:00~)	15日(木)	運動会会場作り
9月 1日(木)	2学期始業式	18日(日)	第76回秋季運動会
5日(月)	いじめ問題について考える週間	19日(月)	(祝)敬老の日
6日(火)	あいあい号	20日(火)	振替休日(運動会)